



2023年9月26日
第36号

JR東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実
編集 情宣担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

「2023年3月ダイヤ改正検証に関する 申し入れ」(申5号・相模原運輸区)

【共通】

1. 泊り行路の拘束時間は、平休・休平を含めて22時間以内とすること。
2. 業務用タブレットのバッテリー切れを防ぐため、運転台に充電設備を設けること。
3. 行路作成において、徒歩時分を考慮した「食事を目的とした乗務の中断の時間」を確保すること。
4. 橋本駅上りおよび下りホーム八王子方に乗務員トイレを新設すること。
5. 横浜線の運行体系を見直すこと。具体的には平日1705Kを橋本～八王子間、平日1844Kを八王子～橋本間延長し増発を図ること。平日朝ラッシュ時、町田折り返しを橋本方面への延長すること。
6. 駅のLED案内表示を、よりお客さまにわかりやすい表示とすること。具体的には桜木町駅中線および橋本駅1番線を改善すること。

【運転士】

1. 本線留置における留置手配に課題がないよう安全対策を講じること。
2. 東神奈川泊の睡眠時間拡大のために、東神奈川泊行路を1行路増とすること。
3. 運転台モニターでのTASC設定について設定状況を運転状況画面で表示できるように改良すること。
4. 明け平日24行路の連続乗務を解消すること。具体的には回447K～446K～547K～同646K橋本まで。
5. 大船～橋本間の臨回電に伴う各変行路を所定行路とすること。また、留置箇所変更のための回送電車を解消するため、橋本、町田、中山、小机駅の副本線の工事を早期に進めること。
6. 拘束時間や乗務キ口において、行路の負担減や平準化を図ること。

【車掌】

1. 泊り行路の睡眠時間は、平休・休平を含めて5時間30分以上確保すること。
2. 新横浜駅の乗り換え自動放送と、車内VIS表示を、相鉄・東急新横浜線の乗り換えに対応するために、早急に改修すること。
3. 平109、平110、平111行路の早め出勤を解消すること。
4. 横浜駅北行および新横浜駅上下線のスピーカーの設置位置を見直し、駅社員からの業務放送が聞こえるように改善すること。また、町田駅上りホームで駅社員が放送する際、中線側のスピーカーから流れているようで聞き取りづらいので、確認すること。
5. 横浜駅北行の閉扉時期表示器は車掌の位置から遠く、列車接近灯などで見えづらいため手前に移設すること。
6. 横浜駅北行の車掌停止位置に隙間解消のゴムを新設し、安全対策を講じること。
7. 東神奈川駅での京浜東北線と横浜線相互の接続時間を見直すこと。具体的には平日1542Kと浜1始発1630B、平1636Aと1637Kおよび2210Kと2173C。

交渉日程は決まり次第、情報でお伝えします！